

## 公募公示

下記のとおり公募に付します。

令和3年10月25日

### 記

#### 参加者の有無を確認するため公募手続きに係る参加意思表明書の提出を求める公示

次のとおり、参加意思表明書の提出を招請します。

#### 1. 委託研究概要

##### (1) 委託研究名

次世代シーケンシング技術を用いた馬ウイルス感染症の遺伝子検査法の確立

##### (2) 委託研究の目的

原因不明疾患へのウイルスの関与を検索する際、PCR検査を第一選択として実施することが一般的である。しかし、本検査には対象ウイルスのプライマー、プローブ、陽性コントロール核酸の事前準備が必要なため、検査可能なウイルスが一部に限られる。したがって、PCR検査で陰性であることは、ウイルスの関与を否定する根拠として十分ではない。これを補完する検査法として注目されるのが、次世代シーケンシング(NGS)技術を用いた網羅的解析法である。ただし、臨床検体中の全ての微生物群を対象に解析を行った場合、出力される塩基配列データの大半は細菌等のものでウイルスゲノムのデータは僅かしか含まれない。そこで、ウイルスを標的にして解析(ターゲットシーケンス法)を行うための検体処理法として、ウイルスゲノム配列に相補的なプローブを用いて標的核酸を捕捉するキャプチャー法や、ゲノムの種類(DNAまたはRNA、1本鎖または2本鎖)による特性を利用したウイルス核酸の選択的濃縮法などが開発されているが、馬ウイルス感染症での検討は行われていない。また、検出されたウイルスと疾患との関連を評価する際、比較のために健常動物に常在するウイルス(ウイルス叢)の情報が必要となるが、馬ではほとんど調べられていない。

本研究では、NGS技術を用いた馬ウイルス感染症の網羅的な遺伝子検査法を確立し、同法を用いて健常馬の臨床検体中のウイルス叢を調査することを目的とする。

##### (3) 履行期間

令和4年4月1日から3年以内

#### 2. 当該招請の主旨

本委託研究は、NGS技術を用いた馬ウイルス感染症の網羅的な遺伝子検査法を確立し、同法を用いて健常馬の臨床検体中のウイルス叢を調査することを主目的とする。

これらに関する研究実績を有している、法人研究施設(以下「特定法人」という。)を契約の相手方とする契約手続きを行う予定としているが、当該特定法人以外の者で、下記の応募要件を満たし、本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思表明書の提出を招請する公募を実施するものである。

公募の結果、応募要件を満たすと認められる者がいない場合にあつては、特定法人との契約手続きに移行する。なお、応募要件を満たすと認められる者がいる場合にあつては、企画競争に移行する予定である。

#### 3. 応募要件

##### (1) 基本的要件

- ① 令和3-5年度日本中央競馬会の「物品等の調達に係る競争参加資格審査及び等級格付け審査基準」において、「契約の種類」が「役務等契約」であつて、「業種の区分」が「調査・研究」であり、いずれかの等級に格付けされた者であること。
- ② 業務に係わるサービスの提供を円滑に満たしえること。
- ③ 下記4.(3)の申込みを期日までにしない者は仕様説明会に参加できないものとする。
- ④ その他の条件については、仕様説明書に記載する。
- ⑤ 参加意思表明書の提出以前に他入札・契約に関して本会の競争入札参加資格停止措置

等を受けた場合は本公募に関する一切を無効とする。

(2) 技術力に関する要件

NGS を用いた家畜感染症病原体の網羅的解析の研究実績、NGS 装置を容易に利用可能な環境、メタゲノムデータを解析する能力、ウイルス学および家畜感染症についての豊富な知識を有することを要件とする。

4. 手続き等

(1) 担当部署

〒329-0412

栃木県下野市柴 1400-4

日本中央競馬会 競走馬総合研究所 総務（会計担当）・企画調整室

TEL 0285-39-7348

(2) 参加意思表示書の交付期間、場所

交付期間：令和 3 年 10 月 25 日から令和 3 年 11 月 8 日まで

（土日は除く）

各日 10:00～16:00 の間に受付けるものとする。

交付場所：上記（1）の担当部署

(3) 参加意思表示書の提出期限、場所

提出期限：令和 3 年 11 月 8 日 16:00 まで

提出場所：上記（1）の担当部署

提出方法：下記資料を添付のうえ、持参すること。

添付資料：① 企業概要（事業内容、設備、従業員数などがわかるパンフレット等）

② 上記 3.（2）が確認できる資料

審査結果の通知等：審査結果の通知は、審査終了後申請者に対して、（1）の担当部署から電話で通知する。

5. その他

(1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 参加意思表示書等の作成及び提出のための費用は、応募者の負担とする。

(3) 関連情報を入手するための窓口は、4.（1）に同じ。

掲載責任者 日本中央競馬会 競走馬総合研究所 次長 笠嶋 快周